

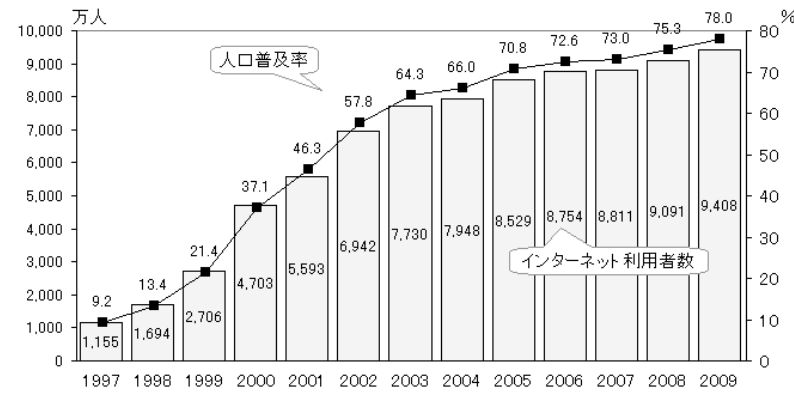
# インターネットとまちづくり

今や私たちの生活になくてはならないものとなったインターネット。さまざまな情報を簡単に探し出すことができることも便利な道具です。

総務省の調査では、2009年には国内の利用者数は9400万人、普及率は78%に達しています。40代以下では95%以上が利用しているという調査結果が出ています。

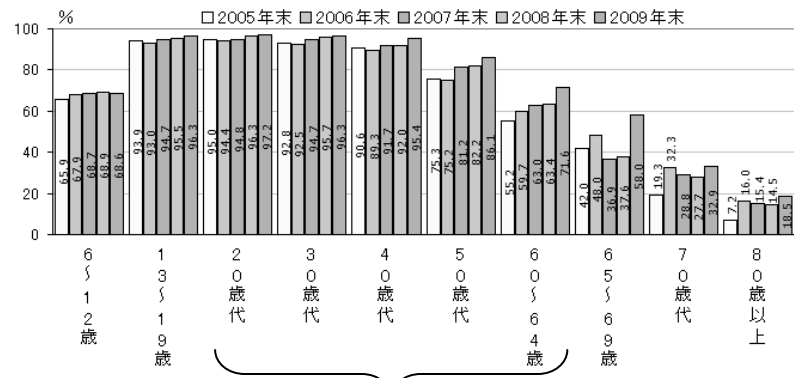
インターネットがテレビ・ラジオ・新聞など既存のメディアと大きく異なるのは、情報を受け取るだけでなく、自分から発信することができるところです。企業や自治体、団体だけでなく個人でも手軽にしかも安価に情報を発信することができます。しかも、その情報は世界中どこからでも見るのが可能なのです。

インターネット利用者数・人口普及率



(注) 年末の推計。インターネット利用者数は、パソコン、携帯電話、ゲーム機等のいずれかでの利用者。対象年齢は1999年まで15～69歳、2000年末15～79歳、2001年以降6歳以上。  
(資料) 総務省「通信利用動向調査」

年齢別インターネット利用率



(資料) 総務省「通信利用動向調査」

※Uターンして欲しい年代

島の出身者以外でも、「ホームページを見て来ました」と言われる方も多く、観光客を呼び込むことにも役立っています。町内の他の地区の皆さんも、ぜひこれを見習って欲しい

## ◎個人のホームページ

この便利な道具をまちづくりに利用しない手はありません。現在ではほとんどの自治体はホームページを開設しており、上関町にも公式ホームページがあります。しかし、多くの自治体のホームページはいわゆる「お知らせ」などの情報提供にとどまっていることが多いのが現状です。

それに比べて個人で運営しているホームページは千差万別で、個性たっぷり、しかも制作者の興味に沿った非常に細かい情報が掲載されたりします。上関町内でも、祝島地区ではいくつものホームページやブログが存在し、それぞれの制作者が個性あふれる視点でふるさとの情報を発信しています。祝島出身者の中には、「毎朝、祝島関係のホームページを順番に見ていくのが日課です」と話される方もいらっしゃいます。

## まちづくりに貢献する

ことです。やるうと思えば今日からでも、一人でも実行できることです。「今日こんなことがあった」とか、「今日はこんな魚が釣れた」とか、そういうささいな情報でもいいのです。ふるさとを離れて暮らす人たちに届くのは、そういう情報でもとてもありがたいものなのです。それがふるさとへの関心を高めることにつながり、「いつかUターンしよう。ふるさとに帰りたい。」と思う気持ちを芽生えさせてくれるのではないのでしょうか。

## ◎「葉っぱビジネス」成功のカギは

インターネット利用だった

山に落ちている葉っぱを集めて高級料亭に卸す「葉っぱビジネス」で全国的に有名になった徳島県上勝(かみかつ)町。季節感たっぷりの葉っぱは、「つまもの」として料亭の日本料理を美しく彩ります。

1987年、町の半数近くを占めるお年寄りが活躍できるビジネスはないかと模索した結果、軽量で綺麗であり、女性や高齢者でも取り組めるとして「葉っぱビジネス」がスタートしました。今では、年収一千万円を稼ぐおばあちゃんもいるとか。

取り扱う葉っぱは320種類。多品種少量在庫のビジネスです。必要なものを必要な時間帯までに、確実に届けられないと、ビジネスは成り立ちません。そのため、無くてはならない道具がパソコンとインターネットでした。上勝町のおばあちゃん達は、パソコンを駆使して、全国の市場情報

を入手し、今日の葉っぱに需要があるかなどを調べて、葉っぱを全国に出荷しているのです。

でも、なぜ上勝町の高齢者はパソコンを使えるようになったのでしょうか。それには2つの理由があるようです。まず、専用のキーボードと大型のトラックボール(マウスの代わり)、そして操作が簡単な専用ブラウザ(ホームページを表示するソフトウェア)を開発したこと。高齢者でも扱いやすいように工夫されています。さらに、高齢者の方が「これは面白い」と好奇心を持つような情報を提供したこと。例えば、昨日の売り上げは自分が町で何番目だったという順位が分かるようになっていて、これがい刺激になっているようです。

この葉っぱビジネスは高齢者の生きがい作りにもなっており、その影響もあってか、この町のお年寄りはみんな元気です。老人医療費は県内では最も低いとのことでもあります。

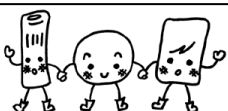
インターネットは使い方によってはとっても強力な道具になります。これからのまちづくりにも、ぜひ積極的に活用していきたいものです。

### <広告募集>

◎上関町のまちづくりと「わいわいタイムス」を応援してくれる広告主さんを募集しています。

広告料は以下の通りです。  
表面・・・月4000円  
裏面・・・月3000円

広告は「わいわいタイムス」のホームページにも掲載されます。お申し込みは編集部まで。



◎「わいわいタイムス」は毎月第1日曜日発行。7月号は7月4日(日)発行予定。

